

## バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 20 年 3 月 24 日

作成者：(株) 廃棄物工学研究所

	<b>【施設名称】</b>
	<b>【事業主体】</b> 銘建工業株式会社
	<b>【所在地】</b> 岡山県真庭市勝山 1209 TEL.0867-44-2695 FAX.0867-44-5105
	<b>【運転開始年】</b> 平成 16 年
原材料	製品端材、かんな屑等
生産物（種類）	住宅用構造材柱 梁桁の増産により発生する余剰の鉋屑を、木質バイオマス資源として利活用する
利用方法	ペレットミルを平成16年8月に本社工場に設置、木質ペレットを1時間に1トン、1ヶ月450トン、年間5000トンを目標に生産を開始した。当社の木質バイオマスペレットは原材料に樹皮を含まない「ホワイトペレット」で燃焼灰が極めて少なく、木質燃料として高品質であり、また、工場渡し販売価格が25円/kgは国内市場では最もリーズナブルで競争力のあるものとなっている。
導入目的・経緯	
設備仕様	発電出力 1,950kw    木屑焚ボイラ    タクマ N-600H 型 蒸発量    20t/h    蒸気圧力    16kg/c m <sup>2</sup> G 蒸気温度 270    燃料    プレナーダスト、バーク等
稼働状況	年間 365 日程度、24h / 日
経済性関連データ	初期投資額：約 10 億円
導入効果	近時の石油製品価格の高騰で、灯油の低発熱量8200kcal/lに比較して当社ペレットは低発熱量4700kcal/kgと約半分であり、熱量の単価（円/kwhにおいて、十分に化石燃料に代替え可能である。
運営上の課題	
備考	NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック 画像： <a href="http://www.meikenkogyo.com/seihin/biomath/biomath.htm">http://www.meikenkogyo.com/seihin/biomath/biomath.htm</a> <a href="http://www.chugoku.meti.go.jp/info/project/kankyobusy2004.pdf#search=">http://www.chugoku.meti.go.jp/info/project/kankyobusy2004.pdf#search=</a> '